

ご利用者 様
ご家族 様

社会福祉法人みんなでいきる

特別養護老人ホーム サンクスレルヒの森 新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応方針につきまして

平素よりお世話になっております。

当法人の『特別養護老人ホーム サンクスレルヒの森(以下レルヒの森とする)』では、新型コロナウイルス(以下ウイルスとする)蔓延防止のため、清掃や換気の徹底など感染症対策を強化しています。レルヒの森に配属されている職員以外の方(法人内の職員も含む)の訪問を原則禁止するなど、施設内にウイルスを持ち込ませない対策をとっていますが万が一に施設内で感染者が発生した場合には特別な対応をとらざるを得ない状況も想定されます。そのときの状況下でとりえる最善の対応をしていきますが、下記のとおり施設の状況や病気の特徴を踏まえたレルヒの森の方針についてご理解をいただきたくお願いを申し上げます。

1 特別養護老人ホームは感染症が起りやすい環境といえます。

ご利用者様・職員が、同じ空間でかつ近い距離で過ごしています。食事・排泄・入浴などの介助が日々行われており、日常的に人と人との距離が密接となります。感染症対策に万全を期していてもレルヒの森の環境下では、ひとたび感染症が発生してしまうと集団感染が起りやすい状況になってしまいます。

2 ウィルスの特徴

ウイルスに感染しても症状が出ない無自覚の方が相当数いると言われております。言い換えるとウイルス罹患者を発見することはほぼ不可能です。また、主な症状は発熱や咳と言われておりますが、発熱する病気はほかにもたくさんあるため主な症状だけで罹患を見極めることはとても困難です。また、ご高齢の方は既に疾患あったり体力が低下しているケースが多く、発症すると重症になりやすいと言われております。肺炎が急激に進行し、数日のうちに死亡する事例があります。

3 介護・療養等の対応につきまして

ご利用者様や職員で、ウイルスの罹患が確認された場合は、濃厚接触の確認も含め、保健所等と連携しながら必要な対応を実施します。レルヒの森では、状況下での最善の医療的な支援を行いますが、以下のような緊急的な対応が可能性としてあることをご理解をお願いします。

- ① 事前の承諾なしで居室や定員の変更(隔離等)を行う可能性があります。
- ② ウィルスの蔓延防止や、長期的な療養環境の維持のために、勤務する職員の体制を大幅に変更する可能性があります。
- ③ 職員の勤務体制によってサービスの内容が変更する可能性があります(入浴の回数が減るなど)。
- ④ 病院に入院できなくなったり、すぐに医師の診察を受けられない場合があります。

4 当法人の他事業所での対応につきまして

当法人内のいずれの事業所でも人と人との距離が密接になる仕事には変わりありません。それぞれの事業所においても感染症蔓延防止の対策を強化していますが、万が一に施設内で感染者が発生した場合にはレルヒの森に準じた対応をさせていただきます。また通所系サービス等につきましては、緊急の対応として事業所の一時閉鎖・サービスの停止となることがあります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。